

1.テーマ「健康的で渋滞のないまちづくり」

2.まちの問題点

近年、モータリゼーションの進展によって、自動車交通は増加し続けており、都心やその周辺では、交通渋滞が発生している。また、自動車より Co2、Nox 等が発生し、地球環境にも影響を与えている。

自動車交通以外の交通手段に転換しようとしても、公共交通機関は、駅等までのアクセスが困難であったり、車両内が混雑していたりなどの問題がある。また、自転車は道路混雑緩和、環境保全に対応しているが、今日の都市構造上、快適で安全な走行の障害となる点も多く見受けられる。

3.市民のニーズ

最近、環境に関するマスメディアの報道により、市民の地球生活環境に対する意識は高まりつつある。また、健康づくりに対する意識も高まっている。

4.視点

健康的で、渋滞の緩和、地球環境の保全に対する対策として自転車利用促進を掲げ、快適で安全な走行空間を確保するために、一般道路や都市高速道路への自転車専用レーンの整備を提案する。

